

滋賀県医師会報告事項

令和6年度「女性医師支援・ドクターバンク連携 近畿ブロック会議」

令和6年10月20日（日）

① ドクターバンクの状況報告

令和5年度

問い合わせ 3名		
1名	皮膚科	男性
1名	内科	男性
1名	不明	女性

マッチング 1名		
1名	リウマチ内科	

令和6年度（令和6年9月26日時点）

問い合わせ 2名		
1名	皮膚科	男性
1名	内科	男性

マッチング 0名		

※ご自身で決められたり、条件が合わず連絡できていない医師もいる

②復職・再研修支援体制について

1) 相談窓口の設置

①滋賀県医師キャリアサポートセンター（滋賀医科大学内）

②滋賀県医療勤務改善センター（滋賀県病院協会内）

2) 補助金等

①復職支援等研修事業（補助金） ※令和5年度利用実績：1病院・1診療所

②病院勤務環境改善支援事業（補助金） ※令和5年度利用実績：14病院

③病院内保育所事業運営事業（補助金） ※令和5年度利用実績29病院

③女性医師のキャリアアップ支援体制

- 女性医師支援のためのスキルアッププログラム（滋賀医大）
- 女性医師復職支援（滋賀県医師キャリアサポートセンター）
協力医療機関 きづきクリニック（院長 木築野百合）
- 女性医師ネットワーク会議（滋賀県医師キャリアサポートセンター）
年一回「女性医師交流会」開催
女性医師に会報を送付し、補助金や支援策の紹介

滋賀県医師会の活動

- 医師のワークライフバランスを考える会の活動

「女性医師懇談会」を8月に実施

県内の病院で活躍している女性医師を講師に招き（本年は精神科の先生）講演していただき

参加した医師会員（開業医、勤務医）が質問したり、お互いの現状を報告したりの会となった。（託児の必要な子供さん同行の先生のために、ベビーシッターを依頼した）

医学生・研修医等をサポートする会

- 滋賀医大の学祭に医師会のシンポジウムを行っています。県下のもしくは卒業生の先輩医師にシンポジストになっていただき、先生方の今までの人生を振り返ってもらって、学生や研修医がこれから出くわすであろう、人生の岐路で、どのように選択すればいいかのヒントをいただく。
- 今年は滋賀医大の創設50周年のため、特別シンポジストを企画したのですが、ご都合つかず、参加いただけなかった。
1期生男性医師 4期生女性医師（日本女医会理事）他
来週27日の日曜日に開催予定

女性医師支援にまつわるジレンマ

- 滋賀県医師会では、

「医師のワークライフバランスを考える会」として、女性医師にかかわらず、男性医師の働き方にも寄り添う考え方にたって活動しております。

- 「女性医師懇談会」を予定したところ、日本医師会からは、女性医師の働き方に特化したテーマでないと補助金が出せないといわれました。実際今年も男性医師の参加なく、女性医師で懇談したのですが、テーマを「精神科疾患について」としました。「子育ての」とか、「女性医師の勤務環境」とすべきだったのでしょうか、多くの先生に参加していただくため、テーマを選んでいるので、なにか対応策をお教えいただきたい。